第７回　琵琶湖すうぶつゼミ　のご案内

２０１２年６月８日
数物会事務局

卒業生からはもっと母校のことを知りたいと言った要望も寄せられており、衣笠キャンパス時代に、物理の現役教員と学外の OB が研究内容などを発表することに行われていた〝等持院物理会〟に準じて、数理科学科にも拡大し〝琵琶湖すうぶつゼミ〟を２００９年２月から開催しております。

学生を含む数理科学科、物理科学科の現場の研究内容と OB(教員、研究所、民間企業在籍など)の現在の研究/技術開発を相互に紹介することにより、刺激のある関係を構築したいと思っております。

今回は昨年 10 月の総会にて会長に就任されました河野俊彦氏(元福山大学教授)にご講演いただきます。

何かとご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

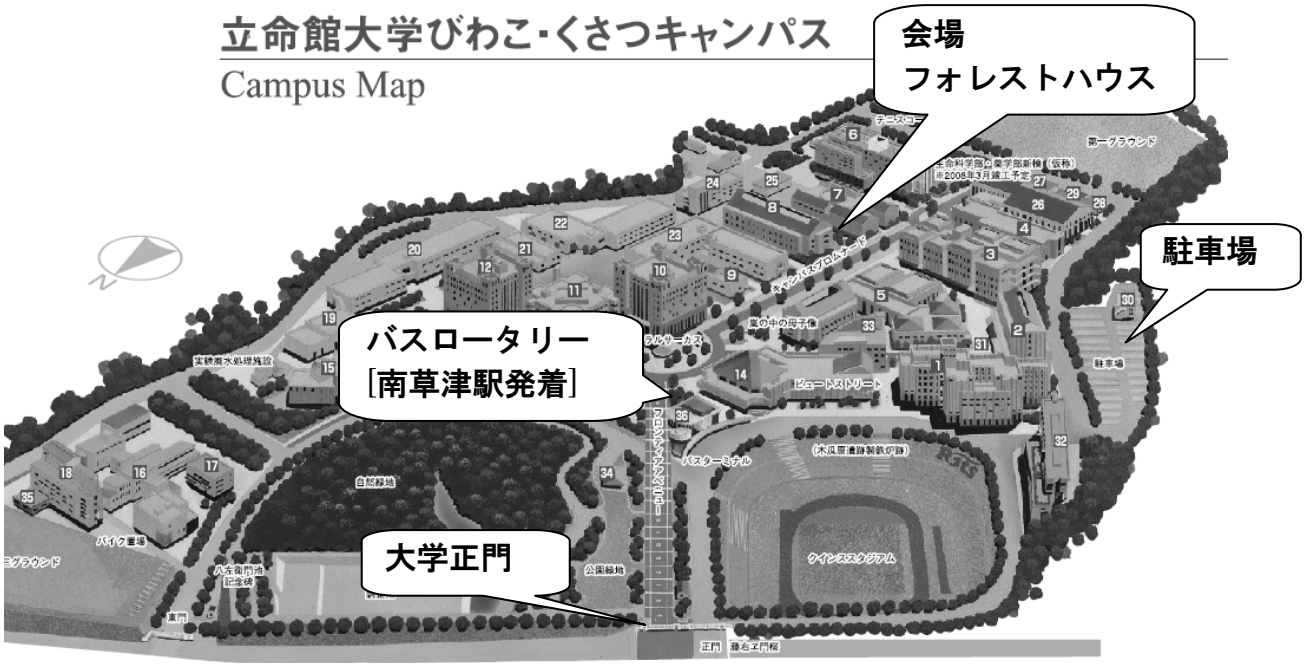
数物教員、学生、卒業生の皆様のご参加をお待ちしております。

☆立命館大学数物会は、立命館大学理工学部数学物理学系に在籍された同窓生、教員、教員 OB のための同窓会組織です。

「立命館大学数学物理学科で学んで
- 雷害・地震予知研究　から人類永続生存のための地球環境整備研究へ　-」

元福山大学教授
河野俊彦氏(昭和 36 年物理卒、数物会会長)

昭和３６ 年３月に卒業した学生時代にコッククロフトが新設された状況などの話、そして、研究者として独り立ちして行った、送電線への雷害防止研究、地震予知研究へと自然現象の解析と被害防止の研究を進めて行くうちに、差し迫った今後の研究課題としては、地球環境改善をしながらのエネルギー問題を、今から、計画的に行わなければいけないことを述べる。

- 日　時　：　2012 年 6 月 26 日（火）16:20-17:20
- 場　所　：　立命館大学　びわこ・くさつキャンパス内　フォレストハウス F110 教室
- 参加費　：　無料

☆終了後(17:20-17:50)に新規入会者(4 回生)を対象とした名簿管理システム(各自 E-mail アドレスの登録が必要)の説明を行いますので、4 回生の皆様は是非ご参加ください。